

令和4年度 理科 科
 教科名等

校内科目名	学習指導要領の科目名	対象学年	対象クラス			単位数	分類	予定時数
α 物理基礎	物理基礎	2		C	D	2	必修選択	70 時間

教科担当・教材等

授業担当者名	
授業形態	講義、演習、実験、発表
教科書	高等学校 改定 物理 第一学習社
使用教材等	数研出版「大学入試共通テスト対策 チェック&演習 物理基礎」

科目の目標・内容等

学習目標	物理的な事象・現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。
学習における留意点	身の回りの物理現象に対して「なぜだろう」という意識をもちながら学習に取り組んでください。「知識」として得たことを、更に「実験」や「演習」を通じて、「なぜそのような現象が起こるのか」を考え、解決に至る試行や「思考の過程」をたどることで「理解」を深められます。こういった取り組みが、延いては「思考力等」の育成に結び付き、物理の本質を学ぶことに繋がります。家庭学習が不可欠です。
予習・復習	日常生活やこれまでの学習の中で身に付けた知識をもとに、授業で扱った内容に対して「なぜそのような現象が起こるのか」と「まず自ら考え仮説を立てる」こと。そして、教科書等をもとに、実験や演習に取り組み試行や「思考の過程を振り返り」、その内容の正しい理解に至るまで「繰り返し」取り組むこと。家庭学習が不可欠です。
評価方法	定期考査・平常点(小テスト・提出物・授業への取り組み方) 等から総合的に評価する。

年間授業計画

学期	単元・授業内容	学習の重点	評価の観点
1	1. 運動とエネルギー 2. 熱 3. 波 4. 電気	・1学年で学んだ物理基礎の学習内容の振り返り ・大学入試共通テスト「物理基礎」の過去問を題材に単元別演習	・物理機能的な現象に対して興味、関心を高めているか。 ・課題を遂行するにあたり、科学的、論理的に思考し判断しているか。 ・推論、実験、検証の過程で科学的な考え方、方法を用いていたか。 ・学習した物理の基本的な概念や原理・法則が正しく理解できたか。
2	総合実践演習	・大学入試共通テスト「物理基礎」の過去問を題材にした単元横断型演習 ・大学入試共通テスト「物理基礎」の良さう問題を題材にした単元横断型演習	・物理機能的な現象に対して興味、関心を高めているか。 ・課題を遂行するにあたり、科学的、論理的に思考し判断しているか。 ・推論、実験、検証の過程で科学的な考え方、方法を用いていたか。 ・学習した物理の基本的な概念や原理・法則が正しく理解できたか。
3	総合実践実験演習	これまでの学習を活かしながら、テーマを決め、そのテーマを明らかにするための実験を企画し、実践する。	・物理機能的な現象に対して興味、関心を高めているか。 ・課題を遂行するにあたり、科学的、論理的に思考し判断しているか。 ・推論、実験、検証の過程で科学的な考え方、方法を用いていたか。 ・学習した物理の基本的な概念や原理・法則が正しく理解できたか。

※生徒の理解度や担当者の工夫により進度が変わるため、必ずしも計画どおりに展開するものではありません。